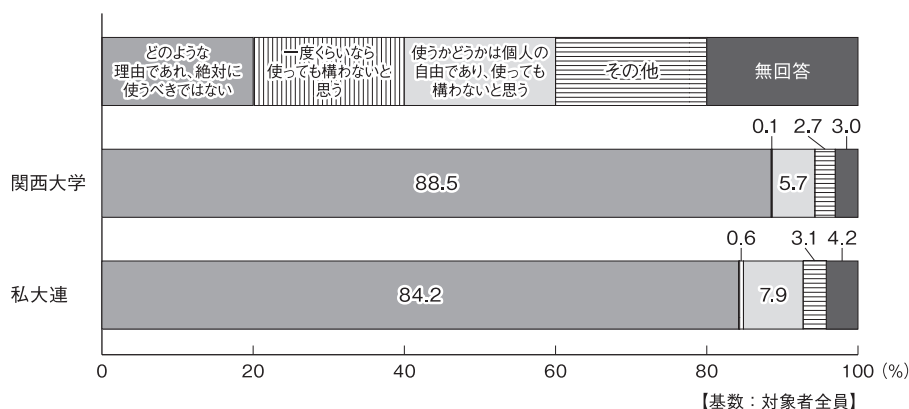


# 薬物の使用について

**Q31** あなたは薬物（大麻など）の使用について、どのように考えていますか。一つだけ選んでください。



## 薬物の使用を「個人の自由」と捉える学生も僅かながら存在

本学、全国平均共に「どのような理由であれ、絶対に使うべきではない」と回答した学生の割合が8割以上という結果になった。一方で「使うかどうかは個人の自由であり、使っても構わないと思う」と回答した学生の割合が本学で5.7%、全国平均では7.9%という結果となった。薬物の使用を「個人の自由」と捉える傾向は、本学も参画のうえ実施している「関西四大学薬物に関する意識調査」における調査結果でも明らかとなっている。それを、薬物に対する危険意識の浅薄さとして見ることもできよう。

確かに、遊び・ファッション・ダイエット感覚での利用やそれを可能とする入手容易な社会環境など、精神的な意味でも物理的な意味でも「敷居の低い」傾向を完全には払拭できていない状況は存在する。その一方で、「他者への無関心」もその中には含まれているのかも知れない。近年指摘されることの多い、学生の公共空間でのマナーの問題も、他者への目線の欠如が一因として存在する。

本学における今後の薬物乱用防止に係る取り組みの方向性として、今回の調査結果を踏まえ、薬物乱用の恐怖や薬事効果等に関する知識を学生に周知するのみならず、社会正義や公德心など、自分一個の視野に止まらない、幅広い啓蒙の取り組みが求められるのではないだろうか。